

第1章 全体概要

1 開催概要

(1) 開催方針

全国育樹祭は、幅広い国民運動としての国土緑化運動の一環として、活力ある緑の造成気運を高め、次代への連帯性を深めることを目的として開催されている。

森林が県土の7割を占める愛媛県では、平成13年を「森林そ生元年」と位置付け、森林の持つ公益的機能の重要性を改めて認識し、その恵みに感謝をするとともに、森林を県民共有の財産として大切に守り育て、次の世代にしっかりと引き継いでいくため、県民参加による「森林（もり）と共生する文化の創造」に積極的に取り組んでいるところである。

そこで、この取組みを全国に向けて広くPRするとともに、私たち一人一人が森林を守り育て、活力ある健全な森林をつくりあげていくという気運をより一層高めるため、「第32回全国育樹祭」を開催する。

(2) 主催

(社)国土緑化推進機構、愛媛県

(3) 基本コンセプト

テーマ「循環」

先人が植えた木々は世代を超えて生まれ、森林もりとなって現在へと受け継がれている。

その森林から、日々恩恵を享受している私たちの手によって、明日へと引き継ぐ森林づくりを行う。



大会キャラクター「E~もりくん」

(4) 大会テーマ

「育てよう緑あふれる日本の未来」

(5) 開催日

平成20年10月25日（土）～26日（日）

(6) 開催場所

- ①お手入れ会場：「久谷ふれあい林」(松山市久谷町)
【昭和41年開催第17回全国植樹祭会場】
- ②育樹会場：「久谷ふれあい林」(松山市久谷町)
- ③式典会場：「愛媛県武道館」(松山市市坪西町)

(7) 式典参加者数

- 約3,000人
- 中央・県外参加者 約700人
- 県内参加者 約1,500人
- 協力員等 約800人

(8) お手入れ行事

- ①開催日
平成20年10月25日(土)
- ②開催場所
久谷ふれあい林(松山市久谷町)
- ③内容
 - 皇族殿下による昭和天皇・香淳皇后お手植えスギのお手入れ(森林土壌生成促進材散布)
 - 第17回全国植樹祭パネル御覧

(9) 式典行事

- ①開催日
平成20年10月26日(日)
- ②開催場所
愛媛県武道館(松山市市坪西町)
- ③内容
 - プロローグ(式典前アトラクション)
 - 式典
 - エピローグ(式典後アトラクション)

(10) 懇談会

- ①開催日
平成20年10月25日(土)
- ②開催場所
松山市内
- ③参加者数
約200人(皇族殿下、宮内庁、中央・県内外参加者)

(11) 参加者育樹活動

- ①平成20年10月25日(土)
主要招待者 約400人
(中央・県外 約200人、県内 約200人) : 「久谷ふれあい林」
- ②平成20年10月26日(日)
県外参加者 約500人 : 「久谷ふれあい林」
- ③地域育樹活動
県内参加者 約1,300人 : 「県内地域育樹活動会場」

(12) おもてなし広場

- ①開催日
平成20年10月26日(日)
- ②開催場所
松山中央公園(松山市市坪西町)
- ③内 容
森林・環境製品等の展示・販売及び県内市町特産品の販売のほか、屋外ビジョンを設置し、式典行事の中継を行う。

(13) 育林技術交流集会(併催行事)

- ①主 催
(社)国土緑化推進機構、愛媛県
- ②開催日
平成20年10月25日(土)
- ③開催場所
久万高原町産業文化会館(久万高原町久万)
- ④参加者数
県内外の育林技術者等 約500名
- ⑤内 容
全国育樹祭行事の一環として、県内外の育林技術者、林業経営者、林業後継者等の林業関係者のみならず、育樹祭の開催を県民参加の森林づくりを推進する契機とするため、森林ボランティア団体や教育関係者等、各界各層から幅広い参加を求め、講演聴講や意見交換を行う。

(14) 全国緑の少年団活動発表大会（併催行事）

①主 催

（社）国土緑化推進機構、愛媛県

②開催日

平成20年10月25日（土）

③開催場所

愛媛県生涯学習センター（松山市上野町）

④参加者数

県内外の緑の少年団員等 約500人

⑤内 容

全国育樹祭行事の一環として、全国から選ばれた緑の少年団と県内の緑の少年団が一堂に会して、日頃の活動状況の発表や交歓集会での交流を通じて相互の研さんを図る。

(15) 森林・林業・環境機械展示実演会（記念行事）

①主 催

（社）林業機械化協会、愛媛県

②開催日

平成20年10月26日（日）～27日（月）

③開催場所

今治新都市第2地区（今治市）

④参加者数

約6,000人

⑤内 容

森林林業施業の機械化による効率化と安全性の向上を図るため、林業関係者はもとより一般県民にもその必要性を理解してもらうため、全国の林業機械メーカー等が最新鋭の機材の展示・実演を行う。

(16) サテライト会場

①開催日

平成20年10月26日（日）

②会 場

○東予会場

西条市有林（西条市小松町）

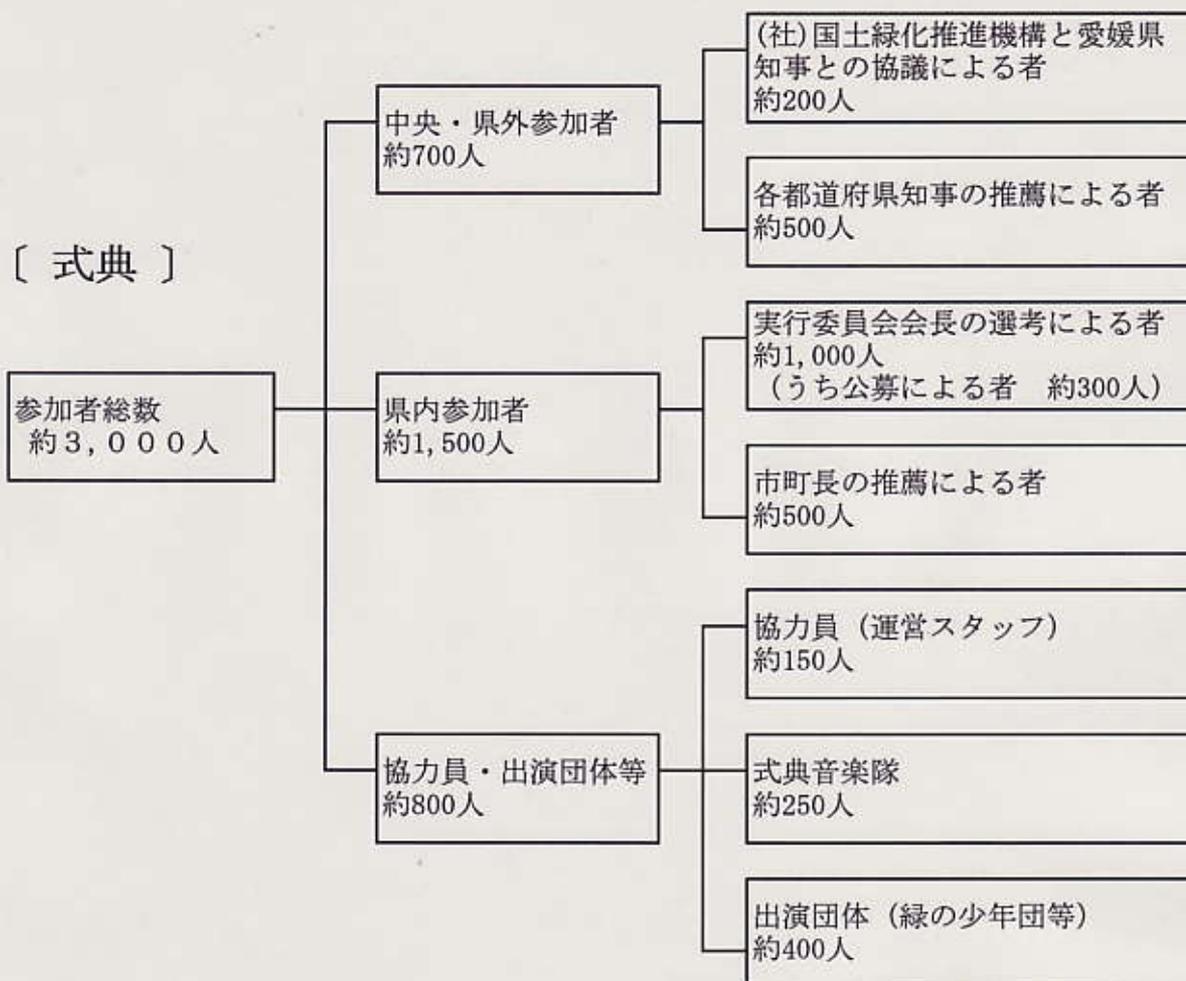
○南予会場

野村地区財産区有林（西予市野村町）

③内 容

第32回全国育樹祭では、式典会場が愛媛県武道館であり、全国育樹祭として初めての室内開催となるため、屋外での開催に比べ臨場感に欠けること、また、メイン会場が中予に集中することから、東予・南予にサテライト会場を設け、現地での育樹活動の状況を館内の大型ビジョンを用い生中継等で放映する。

2 参加者の内訳



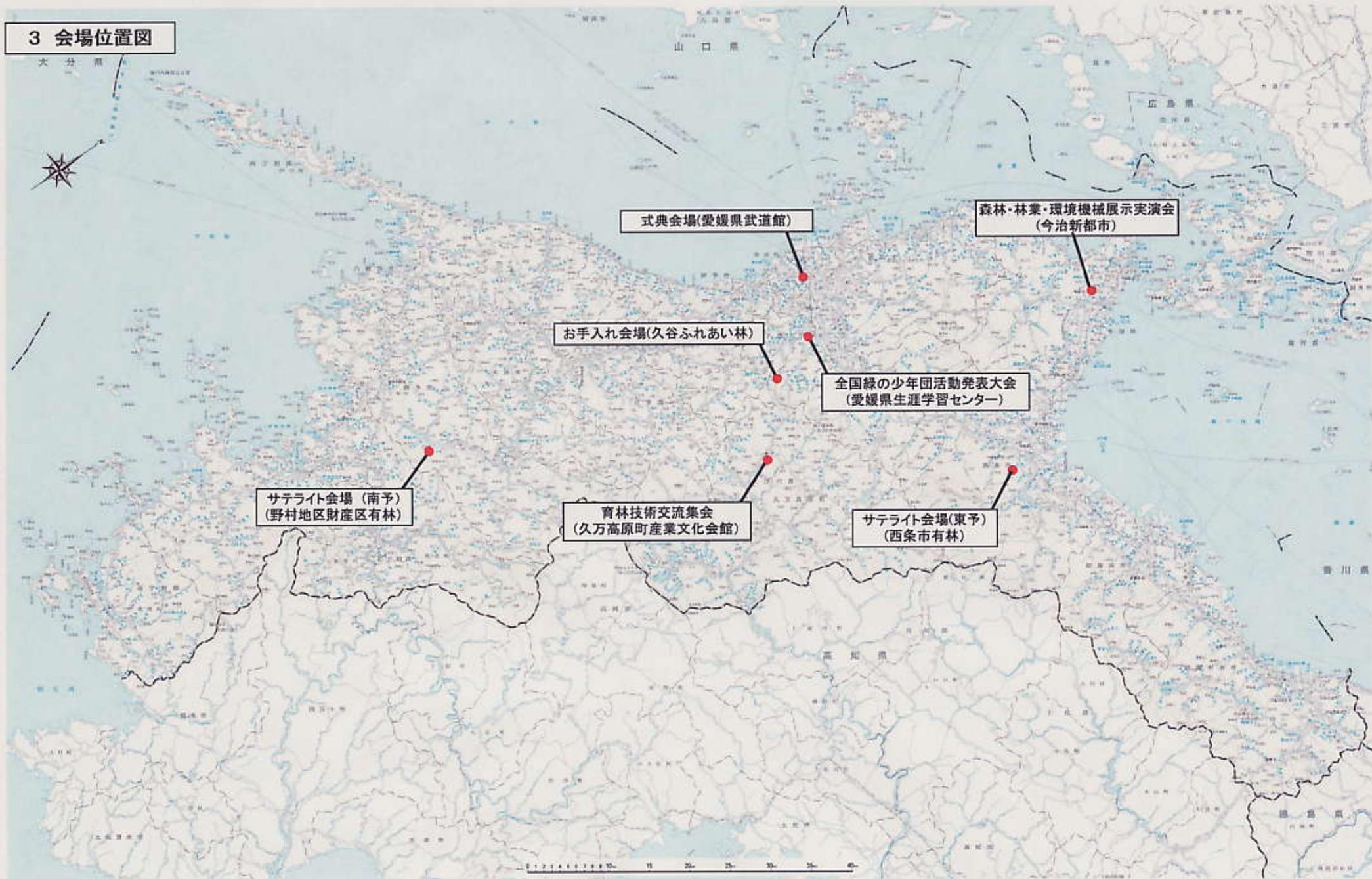
〔 お手入れ等の行事 〕

○お手入れ	約 400人	(中央・県外200人、県内200人)
○参加者育樹活動	約 500人	(県外参加者)
○地域育樹活動	約1,300人	(県内参加者)
○育林技術交流集会	約 500人	(県内外の育林技術者等)
○全国緑の少年団活動発表大会	約 500人	(県内外の緑の少年団員等)
○森林・林業・環境機械展示実演会	約6,000人	(県内外の林業関係者等)

第32回全国育樹祭 式典参加者選考スケジュール(予定)

区分	中央・県外参加者		県内参加者		
	緑推推薦 200人	都道府県推薦 500人	市町推薦 500人	実行委員会会長選考 700人	公募選考 300人
4月			推薦依頼		
5月		推薦依頼	↓ 提出期限		公募開始
6月		↓ 提出期限	市町推薦と実行委員会会長推薦 重複確認・調整		↓ 公募締切
7月	案内状・出欠確認発送				
8月	↓ 回答期限				
9月	参加者確定				
	案内書類(集合時刻、集合場所等)の送付				
10月	↓				
	10/25(土)～26(日) 第32回全国育樹祭				

3 会場位置図



サテライト会場 (南予)
(野村地区財産区有林)

育林技術交流集会
(久万高原町産業文化会館)

サテライト会場 (東予)
(西条市有林)

式典会場(愛媛県武道館)

森林・林業・環境機械展示実演会
(今治新都市)

お手入れ会場(久谷ふれあい林)

全国緑の少年団活動発表大会
(愛媛県生涯学習センター)